

あすなろ通信

特集 クリスマス会・とんど祭り

第48号



■発行所
指定障害者支援施設 戸河内あすなろ園
〒731-3821
広島県山県郡安芸太田町大字土居578
Tel. 0826(28)2945

■発行責任者
栗栖 一正 ・編集 小山 紗知栄 研谷 捺美

社会福祉法人

親心会基本理念

○各種事業を通じて、地域の
人と交流をはかり、開かれた
施設運営を基本とする。
○互いを認め合い、笑顔を忘
れず、感謝の心を基本とする。

クリスマス会 歌って、ゲームして、ケーキを頂きました。



12月19日 午前中の音楽発表会ではクリスマスにちなんでハンドベルの演奏やクリスマスソングを全員で合唱しました。飛び入り参加の職員の演奏もあり楽しい時間を過ごしました。その後はダーツや輪投げのゲームにチャレンジしました。

午後からは今年も(株)ヤマザキ製パン様から頂いたケーキを食べながらビンゴゲームや映写会を行いました。映写会では皆さんのユニークな笑顔が映ると「ドッ！」歓声が上がりました。



今年も素敵なケーキ
ありがとうございます。



あすなろ とんど祭り

今年も素敵な年
になります様に。

1月16日 今年は無病息災とコロナ終息を願ってとんど祭りを行いました。今年は大雪でグランドには50cm近くの雪が残っており重機で除雪してからの準備になりました。火入れは理事長をはじめ年男、年女の方に行ってもいらい、やぐらは勢いよく燃え上がりました。

今年も玄関に飾られていた鏡餅の入ったぜんざいと豚汁を美味しく頂きました。中でも豚汁はおかわりが続出。大きな鍋の中身が空っぽになりました。



「たい焼き」作ってみました

生活介護のおやつ作りで「たい焼き」を焼いてみました。今までは買物支援で買って食べていましたが今回、自分たちで焼いてみました。皆さん、初めての体験で最初は餡が皮からはみ出したりしていましたが少しずつ慣れるにつれて綺麗に手際よく出来るようになりました。しっぽまで餡の入った「自家製たい焼き」を美味しく頂きました。





あすなろ園の年末年始

あすなろ園の年末年始はたくさんのおつまみを囲んでの懇親会。一年の終わりと始まりを皆さんで楽しく過ごしています。

令和3年を迎え、最初の行事である書初めは今年の抱負を模造紙いっぱいに書きました。大きく書かれた書初めは食堂と娯楽室に掲示しました。

初詣は例年どおり加計の長尾神社を参拝しました。賽銭の5円玉に良いご縁をお願いしました。

大豆の収穫

あすなろ畑では豆類の収穫も終わり、選別を行っています。小豆はさっそくとんど祭りのぜんざいに使いました。大豆は春の味噌作りの為に頑張って選別をしています。これから春野菜の植え付けが始まります。



大雪の中で

今年の冬は例年になく大雪に見舞われました。駐車場には車が動けないぐらいの積雪がありましたが利用者さん達にはかまくらや雪だるまを作る絶好の大雪になりました。



家族会便り



家族会会議の開催について

○令和3年3月6日(土) 午前10時から

- ・場所 やまゆり寮
- ・内容 令和2年度活動報告及び会計報告
令和3年度活動計画及び役員改選

※多数の方の参加をお願いします。



編集後記

昨年はコロナ禍の中、大変な一年でした。新しい年が良い一年でありますように思いを馳せたお正月でした。さて、当園の年末年始はクリスマス会、年忘れ会、書初め、新年会、初詣、とんどなどの行事で目白押しでした。その行事ごと利用者さんたちは大いに盛り上がりました。暗いニュースが流れる中、明るい声や笑顔であふれていました。少し遅れましたが今年もよろしくお願ひいたします。

(小山 紗知栄)